

2022年12月23日
商工中金

地域金融機関と連携し、団地組合の再整備を行う 泉州卸商業団地協同組合様に対し、シンジケートローンを組成

商工中金は、地域金融機関や関係機関等と連携しながら、「地域経済の活性化」や「地域雇用の創造」に貢献する中小企業組合や中小企業の皆さまを積極的にサポートしています。

商工中金（堺支店）は、泉州卸商業団地協同組合様（所在地：大阪府岸和田市、代表：奥田耕策様）に対し、総額20億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、池田泉州銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同組合は1967年設立の卸団地組合として、長年、生活必需品等の供給を通じて地域経済の発展に貢献してきました。

今回、同組合は団地内の下水道設備の老朽化等の課題を解決するとともに、地域活性化に向けた、商業施設・住宅施設の新設による団地組合の再整備計画を策定しました。

商工中金は、現地訪問や関係者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施。同組合の再整備計画の策定に参画することを通じて、今回の取組みが組合運営の持続可能性を高めるほか、地域経済の活性化にも大きく貢献するものと判断し、地域金融機関と協調して本融資契約を締結しました。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業組合や中小企業の皆さまの地域活性化に貢献する取組みを、地域金融機関や関係機関と連携してサポートしてまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	20億円 (コミット型タームローン)
アレンジャー兼エージェント	商工中金 12億円
参加金融機関	池田泉州銀行 8億円
契約締結日	2022年12月23日



【再整備後のイメージ図】

【泉州卸商業団地協同組合様の概要】

所在地	大阪府岸和田市土生町3丁目4-1	組合員数	35社(2022年12月現在)
代表者	奥田耕策様	設立	1967年
出資金	10,940千円	業種	卸団地組合